

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市小野路宿里山交流館		
施設概要	【所在地】町田市小野路町888番地1 【開設年月】2013年9月 【開館日時】年末年始を除く毎日／9時～17時 【建物面積】475㎡(延床面積) 【建物内容】主屋(324㎡)、土蔵(87㎡)、製茶場(25㎡)、味噌蔵(11㎡)、長屋門(5.5㎡)ほか 【建物構造】木造 平屋建て一部2階建て		
設置目的	地域の歴史、文化等を継承する場及び地域住民と地域住民又は来訪者との交流を促進する場を提供し、もって町田市の観光の振興に寄与するため。		
設置根拠法令・条例	町田市小野路宿里山交流館条例		
所管部課	経済観光部 観光まちづくり課	問合せ先	042-724-2128
施設ホームページURL	https://www.city.machida.tokyo.jp/kanko/miru_aso/satoyamakoryukan/		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 小野路街づくりの会	法人番号	3012305001628
指定管理者所在地	町田市小野路町891番地7		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)施設の維持管理業務…施設の修繕や保守点検、清掃、警備等の業務を行う。 (2)情報提供・受付業務…地域の観光情報等の提供や施設貸出しのための受付業務を行う。 (3)イベント業務…賑わい創出のためのイベントや土蔵での企画展を行う。 (4)その他の業務(自主事業)…地元産の農作物を使った飲食の提供や地元産の農作物、工芸品等の販売を行う。		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
〇ごとと大作戦の一環として行っている、『散策de通行手形』を活用した里山保全の実施	2021年度	参加型ウォークラリー『散策de通行手形』を開催した(2021年度達成済)
近隣小学校の社会科見学の受入や、地元団体の作品展示会開催による地域連携の実施	毎年度	小学校等の見学受入2件、地元団体の作品展示4件実施した。中学校や大学生の授業協力も2件行った。
新聞や地域情報誌などのメディアを活用した情報発信、及びテレビ等の撮影への積極的な協力を行う	毎年度	新聞や地域情報誌を活用した情報発信に加え、テレビ番組の撮影協力を2件行った。

3. 昨年度の課題

内容	新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類になったことを踏まえ、イベントの内容や実施回数の増加を検討し、来館者数の増加及び地域住民と来訪者との交流を促進する必要がある。 【2021年度評価委員会指摘事項】 利用者アンケートについて配布枚数の積算と回収率の考え方及び調査方法について見直しを検討するよう指摘があった。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	地域の教育機関等に協力し、幼稚園生から大学生まで幅広い世代を対象に希望に応じたテーマで見学会を実施し、また授業の講師を務めるなど、小野路地域にある里山の文化や歴史等を継承する活動を行った。 また、情報発信については、多摩市や川崎市で配布される地域情報誌への取材協力により、近隣自治体に対して施設の魅力発信を行った。さらに、小野路地域の里山、歴史を題材としたテレビ番組の撮影協力を行うことで、多くの人へ発信することができた。 また、施設内に留まらず、町内会の盆踊りや野津田公園、民間施設で行われる各種イベントに協力することで地域との連携を図り地域活性化に繋げている。さらに、これらは施設のPRを行う機会にもなっている。 【2021年度評価委員会指摘事項】 利用者アンケートの調査方法については2022年度に調査項目の見直しを行っており、2023年度はアンケートを見直した内容で実施した。さらに、WEB上でアンケートフォームを開設したことにより50枚以上回収数を増やすことができた。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	開館からの取組を記したパネルを新規作成し、施設内や市庁舎で展示を行うことで、開館10周年を祝う機運醸成を行い、地域の賑わいを創出した。 また、地場産野菜を使った弁当の販売を継続して行うことで、施設や小野路地域の魅力を伝えた。さらに、恵方巻等の時節に合わせた特別メニューを販売する工夫も適時行ったため、自主事業の売上高は増加した。 アンケートを回答しやすい様式に変更したことで、より多くの利用者から意見を聴取できた。施設の清潔さ・雰囲気に対する満足度は90.4%の評価をいただいたが、利用者満足度は目標に届かなかった。アンケート結果を基に、改善することで利用者満足度を高められるようにする。	

【評価対象年度 2023年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2023年4月～2024年3月 【配布枚数】 81枚(紙20枚、WEB61枚) 【回収枚数】 74枚(紙13枚、WEB61枚) 【回 収 率】 91.4% 【調査方法】 来館者に声をかけてアンケートの記入を依頼し、回収箱への投函で回収。さらに、WEB上でアンケートフォームを開設。フォームへアクセスできる二次元コードを通じてWEB上で回収。
------	---

指標1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度		A: 95%以上 B: 85%以上～95%未満 C: 85%未満		90.0%	86.1%	B
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
実績値	93.3	95.2	90.0	86.1		

指標2		評価基準		目標	結果	評価
来館者数		A:37,000人以上 B:35,000人以上～36,999人以下 C:34,999人以下		38,000人	29,587人	C
指定期間内における実績(単位:人)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	36,000	37,000	37,000	38,000	38,000	
実績値	24,743	28,965	29,762	29,587		

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
小野路の歴史・自然・文化に関するイベントの開催回数	A:34回以上 B:27回以上～33回以下 C:26回以下	30回	29回	B	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	30	30	30	30	30
実績値	18	27	28	29	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	アンケート結果は項目及び回収方法を見直したため回収数を増やすことができた。利用者満足度が3.9ポイント低下しているため、指定管理者は利用者アンケートで得られた意見を参考に、利用者サービスの質の向上に努めてほしい。 イベント回数は荒天により直前中止としたイベントが2回あったため、目標に達しなかった。イベントのうち、開館10周年を記念した「まちだ小野路宿フェスタ～里山交流館10周年記念～」は指定管理者が築いてきた地域との協力・連携体制を活用しており、来場者は昨年度の創業祭から187人増加し、550人となった。 さらに、イベント以外に随時じゃがいも堀りや薫亀づくり体験などの機会を提供した。しかし、来館者数の増加には至らなかったため、PRIに力を入れる等改善する必要がある。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	来館者に対する平等・公平な対応	来館者に親切で平等・公平な対応を行うこと。	来館者に親切で平等・公平な対応を行っていることを現地調査及びアンケート結果で確認。	適
	来館者が心地よく過ごせる施設運営	施設の雰囲気がこわれるような事案が発生しないよう配慮すること。	庭園内の雑草取りや、水路のゴミ掃除を定期的実施していることを月報で確認。	適
施設・管理運営方針	地域住民と来館者との交流	来館者が地域住民と交流を深める機会をつくること。	来館者が販売野菜の調理方法について農家や地域住民である従業員と会話する等、交流していることを現地調査で確認。	適
	来館者が必要とする情報の提供	里山ウォークのコースやバスの発車時刻などの情報を案内すること。	バスの時刻表の掲示や周辺地図の配布等にて案内していることを現地調査で確認。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開への対応	情報公開に係る措置が適切に講じられていること。	情報公開規程を制定していることを書類にて確認。また、公開請求がなかったことをヒアリングにて確認。	適
	個人情報保護への対応	個人情報保護に係る措置が適切に講じられていること。	保管場所の施設および個人情報のある書類はシュレッダーで処分されていることを現地調査で確認。	適
要望対応	苦情への適切な対応	苦情に対して必要な措置を講じるとともに、市に報告すること。	販売品に対する苦情に対応するとともに、市への報告を月報にて確認。	適
	トラブル等の未然防止	近隣と良好な関係を築くなどトラブル等の未然防止に努めていること。	イベント実施前に打合せを行い、当日運営協力をいただく等、良好な関係を築いていることを月報や現地調査で確認。	適
危機管理	緊急時に備えた体制・マニュアルの構築	緊急時に備えた体制が構築されていること。	緊急時の連絡体制が構築されていることを緊急連絡網で確認。	適
	損害賠償責任への対応	損害賠償責任に対応可能な保険に加入していること。	損害賠償責任に対応可能な保険に加入していることを賠償責任保険証券で確認。	適
人的安定性	適正な人員の配置	無理がなく適正な人員配置となっていること。	ワークシェア等により、適切な人員配置をとっていることをシフト表で確認。	適
	従業員への研修の実施	従業員の技術や能力向上のための研修を実施していること。	新規従業員に対して、施設周辺の散策場所を見学させていることを月報にて確認。	適
管理経費の縮減	管理経費縮減の工夫	地域住民の協力を得て、管理経費の縮減を図ること。	門松を地域住民の協力を得て作成し、購入費用を縮小したことを月報にて確認。	適
	物品等の調達方法の見直し	物品等の最適な調達方法により経費の削減を図ること。	インターネット調達により、経費削減を図っていることを請求書で確認。	適
地域貢献	地域における雇用の創出	地域住民の積極的な雇用を図ること。	ワークシェアにより多くの地域住民を雇用していることを労働者名簿で確認。	適
	地域での社会貢献活動等の実施	地域の清掃活動や里山保全活動を積極的に行うこと。	周辺道路や水路の清掃活動を行っていることを月報で確認。	適
環境対策	ごみの減量、リサイクルの推進	発生するごみの削減及びリサイクルに努めること。	芝生の刈込で出た刈草を畑の肥料にすることでごみの削減を行ったことを月報で確認。	適
	省エネルギーへの取組	光熱水費の削減に努めること。	こまめに部屋の照明を落とす等により、従量電灯にかかる電気が削減されていることを事業報告書で確認。	適
町内会等の連携	地元行事への参加	町内会等のイベントに参加し地域を盛り上げること。	町内会の盆踊りに参加し食品販売等を行い地域を盛り上げていることを月報で確認。	適
	学生の就業体験等の受入	学生の就業体験等を積極的に受け入れること。	中学生の職場体験を受け入れていたことを月報で確認。	適

【評価対象年度 2023年度】

広報活動の充実	イベントや企画展示の情報発信	ホームページやFacebook等を活用して情報提供を行うこと。	FacebookやX(旧Twitter)に加え、Instagramを活用し、情報をこまめに発信していることをウェブサイトで確認。	適
	リピーターへの情報提供	イベント等の情報をリピーターに提供し、再来館につなげること。	イベント等情報の館内への掲出やお声がけでリピーターに情報提供を行ったことを現地調査で確認。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年2月14日付けでモニタリングを実施し、すべての項目で「適」を確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2024年2月14日付けでモニタリングを実施し、すべての項目で「適」を確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場調査、月報、事業報告書、ヒアリング、アンケート結果、ウェブサイト等で確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2020		2021		2022		2023		2024	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	19,782	20,854	20,046	21,211	20,312	21,472	20,577	21,757	20,842	
	利用料金	10	9	10	36	10	0	10	0	10	
	イベント参加費	0	119	0	123	0	239	0	192	0	
	自主事業	14,000	9,494	14,500	11,629	14,800	12,810	15,000	13,859	15,300	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	171	0	
	計	33,792	30,476	34,556	32,999	35,122	34,521	35,587	35,979	36,152	
支出	人件費	12,097	12,481	12,329	13,477	12,562	14,520	12,795	15,565	13,027	
	管理運営費	2,645	2,166	2,645	2,018	2,645	2,546	2,645	2,114	2,645	
	施設管理経費	819	835	819	770	819	494	819	427	819	
	イベント運営経費	1,800	1,848	1,800	1,867	1,800	1,312	1,800	1,590	1,800	
	事務費	2,431	2,830	2,463	2,478	2,496	2,375	2,528	2,305	2,561	
	自主事業	13,800	9,369	14,300	11,187	14,600	12,784	14,800	13,765	15,100	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	33,592	29,529	34,356	31,797	34,922	34,031	35,387	35,766	35,952	
総計(収入-支出)		200	947	200	1,202	200	490	200	213	200	

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.6	3.2	1.2	0.5	
負債比率	123.1	109.0	89.7	93.6	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理料は、最低賃金上昇に対応し、提案の予算から増額した。さらに、人件費は開館10周年イベント開催のため2022年度と比較して1,045千円増加した。指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。また、NPO法人の経常利益率、負債比率についても適正な値であった。